

在校生からのメッセージ

3年生 水野 珠希

私は人と関わることができ、人の役に立つ仕事がしたいと思い、看護師になる夢をかなえるために本校に入学しました。入学当初はクラスメイトと関係を築いていけるか、勉強についていけるかなど不安や緊張が大きかったですが、クラスの仲間と講義や演習に取り組み、グループワークで意見交換をするうちにお互いに意見を言いやすい関係ができ、不安や緊張はすぐなくなりました。毎日忙しいですが、仲間とともにテストや課題を乗り越えるうちに、情報共有や学習をしあうようになりました。また先輩や後輩との交流も多くあり、これからの自分



の学習の進め方もイメージできました。そして、先生方も勉強だけでなく、今後の進路や生活のことなど、どのような相談でも親身になって教えて下さりとても心強いです。毎日忙しく大変なことも多いですが、友人や先生方が支えて下さることで乗り越える事ができ、自分自身の成長を、身をもって実感できる学生生活を送ることができます。

進級するたびに実際に病院で患者さんを受けもたせていただく実習が増えていきます。私は2年生の実習で、自らの訴えが少ない患者さんを受けもたせていただき、1日の活動量も少なく、どのような会話をして関係を作っていくといいか戸惑っていました。看護師さんに信頼関係を深めることも大切だけど患者さんの表情の変化やいつもとは違う少しの変化に気づくことも大切だと教えていただき、患者さんの表情をよく見て声をかけるようにしたところ患者さんからも返事が返ってくるようになり、少しずつ関係を築く事が出来ました。患者さんにあわせ、負担が少なく爽快感が得られるような方法で洗髪の援助を計画し実施したところ、患者さんの表情がとても明るくなり「ありがとう」と言ってくれたのを今でも鮮明に覚えています。会話だけでなく表情などからも患者さんの思いが伝わってくるので患者さんの思いを知ろうと努力することで信頼関係を築くことにつながると学びました。本校では隣接する清水病院をはじめ地域の施設で実習することができ、様々な方と出会い、関わりを通して看護を学ぶ事が出来ます。また、実習を重ねる度に前の実習でいただいたアドバイスや学びを活かし行動していくことで、自分も成長し患者さんを見る視野を広げることができました。

どのような患者さんでも、ひとりひとり違った考えや思い、自分らしい生活を送る力もっています。その思いに寄り添い、もっている力を発揮できる様に看護を提供していくことが大切だと思っています。私達は理想の看護師になるために3年間仲間とともに学んでいます。ぜひ皆さんも私たちと一緒に本校で看護を学んでみませんか。

2年生 酒井香菜子

私が看護師を志したのは、小学生の時、病気で入院したことがきっかけです。入院生活は治療の辛さだけでなく友達に会えない寂しさや、やりたいことが思うようにできない悔しさを何度も経験しました。そのたびに看護師の方々のやさしい声かけや援助に救われました。自分も患者さんの痛みや不安を和らげることのできる存在になりたいと思い看護師を目指し始めました。



私が本校に入学を決めた理由は、入院中お世話になった静岡市立清水病院や地域に貢献できる人間になりたいと考えたからです。学校のカリキュラムは臨地実習が多くあり、実習を通して実際に患者さんに援助を行うことで看護観を高めることができました。1年生の実習を体験してからさらに看護師になりたい思いが強くなったと感じています。また、普段の授業でも学校の先生方の他に、大学の先生や清水病院で働いている医療者の方々が教えてくださり、様々な視点で看護について学ぶことが出来ています。座学や実習以外にも看護技術習得のために授業だけでなく放課後や長期休みを使いながら練習を重ね、グループワークを通して患者さんの個別性を重視した援助を考えたりと忙しい毎日ですが、親身になって指導して下さる先生方や同じ目標をもった仲間と高めあいながら学ぶことができる環境であり、楽しく充実した学校生活を送っています。

入学して1年が経ち、患者さんとそのご家族を含めた一人ひとりに合わせた看護を行い、その人らしく生きることができるよう援助することのできる看護師になりたいと考えるようになりました。清水看護専門学校は看護師を目指すだけでなく、どのような看護師になりたいかを見つけることのできる学校だと思います。看護師を目指す皆さん、本校で一緒に学んでみませんか。

1年生 石上愛理

私は、将来人の役に立つ仕事がしたいと考えていました。高校生の時に曾祖母が入院し、その時に担当していただいた看護師の方との出会いがきっかけで看護師になりたいと思いました。その方は、「帰りたい」と訴える曾祖母の思いに寄り添い、励まし続けており、その姿を見て、あこがれから自分の目指す目標になりました。

清水看護専門学校では、学校の先生方以外にも大学の先生や清水病院の医師、認定看護師の方々など多くの先生方より授業を受けることができ、専門的に学ぶことができると思い、この学校を選びました。

入学試験に向けて、過去問題を解き、面接対策として何人かの先生と一緒に練習をしていただきました。個人面接では、自分の考えをしっかりと表し、具体的なエピソードを入れて言えるように何度も練習をしました。集団面接では、自分の意見だけではなく、他の人の意見も聞き、それぞれの意見を尊重することが大切だと思います。対策として、先生に様々な問題を出していただき、自分の意見を伝えることや他の人の意見を大切にすることを意識して練習しました。

また、積極的に行動できるようになりたいとボランティア活動に取り組みました。病院ボランティアでは、看護助手さんと一緒に病棟内の掃除や配膳を行い、病院内を知る機会となりました。学習面では、漢字検定や英語の検定に臨み、知識を増やせるように取り組みました。

看護学校での学習は、新たな教科が増え、初めて聞く言葉も多く、毎日新しいことを学ぶので大変ですが、これから多くの知識と技術を身につけられるよう努力していきたいと思っています。

